483

コンデンサ C_1 , C_2 , C_3 に貯まる電化量を Q_1 , Q_2 , Q_3 とする。

(電化量はすべて電源に接してない方を正とする。)

閉回路として左側の回路部分 (C_1,C_3,E_1 部) と

右側の回路部分(C_2, C_3, E_2 部)を選ぶ。

各コンデンサにかかる電圧Vは、

$$V = \frac{Q}{C}$$

となる。

キルヒホッフの第二法則より、

$$25 + \frac{Q_1}{C_1} - \frac{Q_3}{C_3} = 0 \qquad \cdots 1$$

$$75 - \frac{Q_2}{C_2} + \frac{Q_3}{C_3} = 0 \qquad \cdots 2$$

①,②式に

$$C_1 = 2.0 \times 10^{-6} F$$
 , $C_2 = 3.0 \times 10^{-6} F$, $C_3 = 5.0 \times 10^{-6} F$

を代入して、

$$25 + \frac{Q_1}{2.0 \times 10^{-6}} - \frac{Q_3}{5.0 \times 10^{-6}} = 0 \quad \cdots \text{3}$$

$$75 - \frac{Q_2}{3.0 \times 10^{-6}} + \frac{Q_3}{5.0 \times 10^{-6}} = 0 \quad \cdots \text{4}$$

また、繋ぎ目の極板の電荷は保存されるので、

$$Q_1 + Q_2 + Q_3 = 0$$
 ...(5)

①,②,③式より、

 $Q_1 = -85\mu C$

 $Q_2 = 172.5 \mu C$

 $Q_3 = -87.5 \mu C$

よって、正負は気にしなくて良いので、

 $Q_1 = 85\mu C$

 $Q_2 = 172.5 \mu C$

 $Q_3 = 87.5 \mu C$